



RUBY

EDUCATIONAL



MATERIAL

TEACHING

RUBY EDUCATIONAL TEACHING MATERIAL

レティム RETM は「ITを学ぶ」を応援します

IT人材の不足

IT人材は 2030 年には最大で 79 万人不足すると言われています。

政府の対応

政府は、小学校から高校までのプログラミング教育を必須化するなど、IT 教育を推進しています。

RETM

RETM の短期カリキュラム活用で 1~1.5 ヶ月で技術習得可能！ IT 人材不足を早期解決します。

Ruby とは？

「まつもと ゆきひろ（通称：Matz）」さんが制作し、1995 年に一般公開されたオブジェクト指向スクリプト言語。



フリーソフトウェアのため、無料で使用する事はもちろんのこと、複製・変更、および再配布も可能となっている。

日本で開発されたプログラミング言語の中で、初めて国際規格である「国際電気標準会議（IEC）」で認定された言語。

Ruby が教材に選ばれる理由

POINT 1 コードがシンプル

- Ruby のコードは非常にシンプルで書きやすく読みやすい。
- 最初に学ぶプログラミング言語として、知識の浅いプログラマーやプログラミング未経験者などに最適。
- Ruby は JavaScript、PHP、Python などの主要言語に比べて親しみやすい。

POINT 3 コミュニティが活発

- Ruby を書く人（Rubyist）の勉強会などが各地で活発に行われているため、学べる場が多い。

POINT 2 習得時間

- 一般に一つのプログラミング言語をマスターするには…
1 日 8 時間 × 約 6 カ月 で習得
- Ruby をマスターするには…
1 日 8 時間 × 約 1.5 カ月 で習得

POINT 4 日本語の文献が多い

- Ruby が日本人により開発された国産のプログラミング言語のため日本語で書かれた参考書が多い。
- 学習者をバックアップする環境が整っている。

POINT 5 楽しさ

- Ruby は、コードを書く楽しさを重視し、直観的にコードが書けるように設計されている。
- 覚えることに対してストレスを感じにくい。
- 最初に学ぶプログラミング言語として、Ruby を採用しているケースが増えてきている。



カリキュラム

STEP 1

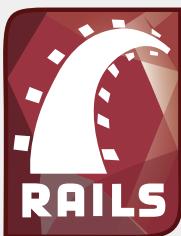


アジャイル開発学習

・Ruby 基礎 27時間

ボウリングのスコア計算 / コンソール上で動くミニアプリ作成 / GitHub についての学び

STEP 2



Ruby on Rails *

初級・中級 72時間

EC サイトを作成 / Rails の基本アクション / bootstrap を使用したフロント

STEP 3



ハッカソン 27時間

チーム開発

決められたテーマで数日～1週間開発を行い、完成したシステムを発表

STEP 4



ハードウェア開発 9時間

LED 点滅やモーターを動かす / 「Raspberry Pi」とセンサーやモーター等の各種パーツを接続し、ハードウェアの制御開発

RETM の短期カリキュラム活用で 1～1.5ヶ月で技術習得可能！

【機能・開発活用例】

Ruby = 主に WEB サービスや
で出来ること = アプリケーション



アプリケーションサイト
「クックパッド」
「食べログ」



ショッピングサイト
「Shopify」



SNS サイト
「Airbnb」
「Wantedly」



業務サービス
「freee」
「GitHub」



ポータルサイト
「価格.com」
「Gunosy」



スマホアプリ
「GO」

Ruby と Python 得意分野の違い

Ruby と共通する点が多いプログラミング言語として Python があります。

「Ruby の得意分野」

ショッピングサイト、ブログサイト、アプリケーションサイトなど、フレームワークを使用し構築できる Web サイト。

「Python の得意分野」

Python が得意とするのは、統計学、解析、分析などで、人工知能・機械学習といった分野。

※「Ruby on Rails」は Ruby の人気フレームワーク。Ruby on Rails 以外にも、Sinatra、Padrino、Hanami などのフレームワークも存在する。

RET M 今後の事業展開

短期で習得できる特性を活かし、
今後様々な教育機関への事業展開を計画しています



教育機関

年間授業提供
1コマ 1.5 時間 × 90 回 = 合計 135 時間
授業は週 1 回 3 コマ消化で 30 週
年間 7 カ月でスケジュール



WEBスクール

集合型研修
1コマ 1.5 時間 × 90 回 = 合計 135 時間
1 日 8 時間想定でおおよそ 17 日間
1 カ月間でスケジュール



E-Learning

E-Learning と Web 授業
1コマ 1.5 時間 × 90 回 = 合計 135 時間
1 日 2.0 時間想定で 70 日
年間 6 カ月でスケジュール / 4 回の集合型研修を実施

RET M を導入している IT 専門学校様の声

学長にインタビュー

1. プログラミングの授業で、「Ruby」を導入した理由は？

学長 Ruby とよくセットで使用される Ruby on Rails が便利で実用的なので、開発現場で行うような実践的なことを体験することが出来て、就活活動においても意義があると考えたからです。

2. 受講生の反応はいかがですか？

学長 評判はとても良いです！開発をリアルに体験できるので、生徒にとって今までとは違った面白さがあるのでしょうね。

3. RET M の授業によって、どのような人材が育ってほしい？

学長 開発者として時代をつくっていく精神を持った人材になってほしいですね。Ruby の学習も先見性を養うための良い経験の 1 つになると思っています。

講師にインタビュー

2名の講師 Kさん、Oさんにお話を伺いました！

1. 初めて教材を見た時の印象はどうでしたか？

Kさん 1 つの方法のみでなく、様々な OS やツールでの方法を載せててくれているところが良いなと思いました。講師と学生の状況に応じて環境構築法を選べる柔軟性がありますね。

Oさん 初心者がつまずきにくく、興味を持ちやすいように設計されていると思いました。

3. カリキュラム終了時、生徒はどこまで成長していると思いますか？

Kさん Ruby Silver (Ruby 技術者認定試験) に挑戦できるだけの知識は身につくのではないでしょうか。

Oさん 基本的な Ruby の文法の理解と、Rails のアプリケーションの作成ができるようになると思います。



RET M 授業風景

2. 教材の良いところはどこですか？

Kさん 1 単元が短く構成されているので、時間の調整がしやすいところです。

Oさん Ruby で何ができるかの学習をしてから体験することで、Ruby を使うことの楽しさを実感できるところだと思います。



リバティ・フィッシュ株式会社

〒542-0081 大阪市中央区南船場 1 丁目 16 番 20 号 ムラキビル 4 階

TEL: 06-6265-1110 FAX: 06-6265-1134

<https://www.libertyfish.co.jp>



RET M はこちら▶